

目黒区青少年委員だより

かけはし 102号

子どもたちの未来へつなぐ虹のかけはし



人とのふれ合いの大切さ ～今年もがんばります！～

目黒区青少年委員会会長 鶴田 さつき



2022年が始まりました。昨年も新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止や延期、縮小開催となってしまい、子どもたちも残念な思いをした事があったかと思えます。

さて、目黒区では2日間にわたり、「成人の日のつどい」を行いました。1月9日に令和2年度、10日に3年度の新成人の方を迎え、1日2部制で私たち青少年委員もお手伝いをさせていただきました。感染症対策として検温・消毒はもちろん、座席の前後左右を空けて着席し、式典は始まりました。ゆかりのある先生方からのメッセージをいただき、所々拍手や笑い声などが響き和やかな「つどい」となりました。色とりどりの着物に身を包んだ新成人、2年度の新成人は貫禄さえ感じました。

みなさんご存じのウォルト・ディズニーの言葉に「正直に自分の無知を認める事が大切だ。そうすれば、必ず熱心に教えてくれる人が現れる」というものがあります。大人になるとプライドが邪魔をしてわからないと言えなくなってしまうものですが、素直に聞いてみれば、意外と一瞬で解決することも多いはず。熱心に教えてくれる人の存在が、今のディズニーを築いたのかもしれない。学生時代には教えてくれる先生の存在があったと思いますが、社会に出たら、自分で探して聞いていくことも必要となりま

す。そんな時には自分に素直になって聞いてみてください。私たち青少年委員もいつでも皆さんのそばで寄り添いたいと思っています。

このコロナ禍は、3年目へと突入します。Withコロナの時代と言われていますが、子どもたちや保護者を取り巻く環境は著しく変わり、保護者同士で顔を会わせる機会も話す機会も少なくなりました。また、社会状況の変化に伴い、地域社会において人間関係も希薄化し、様々なふれあいや多様な活動を体験できない青少年が増えています。私たち大人が地域と協力、連携し、子どもたちに活動の機会や場所作りをいつもとは違う形で考え、楽しい事を一つでも多く増やしていく努力をしていきたいと思っています。

今年も青少年委員の活動にご支援ご協力をよろしく願いいたします。



令和3年11月6日 PTAとの意見交換会
※撮影時のみマスクを取って撮影しています

成人の日のつどい



令和4年(2022年)1月9日・10日、晴れ渡る空の下、めぐろパーシモンホールにて「成人の日のつどい」が開催されました。

コロナ禍で行われなかった前年度の新成人の皆さんの分も合わせて2日にわたって行われるということでマスコミからも注目されました。我々青少年委員は、行政のお手伝いという形でしっかりと感染症対策をした上で、新成人を迎えるみなさんをお迎えしました。たった1歳違いではあってもやはり21歳の方々のほうが今年20歳になる方たちに比べ少しだけ大人に見えました。

目黒区青少年委員会 ホームページのご紹介



青少年委員会のホームページがリニューアルいたしました。各種行事のお知らせや実施報告などを掲載しておりますので、ぜひご覧ください！